

平成 27 年度 OB ラン報告書

作成日：平成 27 年 11 月 1 日

文責：平成 20 年度入学 土屋周、林雅洋

本年度も、多くの方々のご協力により、OB ランを開催することができました。
詳細を下記の通り、ご報告させていただきます。

<OB ラン概要>

- 日時 : 2015 年 10 月 3 日 (土)、4 日 (日)
- 場所 : 石川県 能登半島
- 宿泊地 : 旅館やまもと
- タイムテーブル

10月3日	10月4日
17:00 旅館やまもとに集合	9:00 ラン開始
17:30 OB総会	12:00 ラン終了
21:00 懇親会開始	13:00 解散

<参加者>26人(お子様を含む)

幹事 (主幹)

2008 年 (H20) 入学

東良亮、村上政隆、高野友吾、赤坂健太、柳敏樹、吉川千尋、林雅洋、土屋周

参加者 (敬称略)

2011 年 (H23) 入学 山本隆裕、川邊哲也
2010 年 (H22) 入学 渡辺太郎
2009 年 (H21) 入学 門澤拓海、柘植広貴、辻本淳美、本持英美子、陶山悠太郎
2003 年 (H15) 入学 上野勝之
2002 年 (H14) 入学 今岡健悟
2001 年 (H13) 入学 入船傑、入船恵 (お子様 1 名とともに参加)
1997 年 (H9) 入学 吉倉英貴
1996 年 (H8) 入学 森田美知太郎
1994 年 (H6) 入学 木下直樹
1993 年 (H5) 入学 植松一夫
1973 年 (S48) 入学 細川浩一郎

<コース>



なぎさドライブウェイを走行！

<当日の様子>

○一日目

宿に 17 時集合としていましたが、早めに来られて周りを走られる方、金沢駅から自転車で来られる方が多くいらっしゃいました。若手の部類としての自負がある私でしたが、思わず「この人達ヤバイゼェ…」と呟いてしまったのが強烈な印象として残っています。

特に入船さんご一家は 15 時にお越しくださり、運営に関してアドバイスをいただいたことが新鮮な記憶として残っています。

一日目の懇親会では当初、「幹事代は潰れない！」という合言葉を作り、運営に徹するはずでしたが、次第にアルコールの誘惑に勝てなくなり、副実長の私が人生初めての寝ゲロもといりバースをしてしまう大珍事に発展してしまいました（陶山ごめんなさい）。

私は記憶がないのですが、聞くところによると例年通り自己紹介が進むにつれてだんだんチャリ部らしく巻き込み一気が始まり鞞々燦燦たる飲み会だったようです。

断片的な個人の記憶によると、会がお開きになった後も、そこかしこで小規模な大人の飲み会が行われていたようです。チャリ部の今を楽しむスタイル（翌日に向けた手加減のなさ）が現れている微笑ましい光景だったようです。

○二日目

前日の深酒がたたってか、朝食会場はどこか少しけだるい雰囲気に含まれていたように感じます。来年幹事代の柘植がおもむろに「今年実長の林さんはこの前テレビにでていましたよね」と特上級のネタをふるも、当人は何のリアクションもせずにひたすらご飯をほおばっていたことが悔やまれます。

しかしながらこの時点で感じた変化で言えば、前日まではどこかよそよそしい雰囲気を世代間で感じていましたが、朝食から OB ラン出発までの間に各班一体となった素晴らしい班が出来上がったように思いました。

朝食も終わり、OB ランのコースも確定しました（※1 後述）。各班で出発写真を撮り、元気に宿を飛び出していく姿はまるで現役時代。ただし、みなさん体型だけ維持できていませんでした。今年の OB ランのコンセプトは「北陸はじめました」。北陸新幹線が開通したことを記念して行われた OB ランです。その中で我々サイクリング部が最も思い出深い場所、それがなぎさドライブウェイでした。今回はそこで TT をしようというのがコンセプトです。

前日までには全ての車両通行止めだったなぎさドライブウェイも、日ごろの行いのお蔭が開通しました。※1 羽咋市役所の土木課（なぎさドライブウェイの実質管理人）と我々は、新日本製鉄 VS コマツ製作所並みのバトルを繰り広げ勝ち取った権利でした。後日地元の商社筋から得た情報によると、最近はなぎさドライブウェイも砂浜が浸食され、中々開通しないようですね。。現役生はご注意ください。

二日目の OB ランはレクで難しい問題が出るも計 2 班が正答し、阪大の意地を阪大の中で誇示した結果になりました。OB ランで私が最も印象深かったのはなぎさドライブウェイでの TT ですが、その後昼食係から 1 班もまだ到着していないと報告を受け、事実確認したところ、どうやら TT のゴールで誰もいないのは寂しいだろうと、後ろの班の到着を迎えていたようです。いやあ、ここら辺がチャリ部なんだなあ。

私は TT のスタート地点でずっとスタートの合図を切っていましたが、途中で植松さんがスタート地点まで走ってきた姿には戦慄しました。前日飲み足りていなかったようですね。。

ともあれ、OB ランも大団円で無事に終了しみなさんのやりきった笑顔は現役時代から色あせることのない素敵な表情でした。

〈感想：土屋〉

初めての OB ランで副実長を務めさせていただきました。実際には幹事代が主導するべきでしたが、諸先輩方の助けもあり、記憶に残るような OB ランを実行できたと自負しております。今回の OB ランが次回の 50 周年記念 OB ランへの弾みになることを願います。

〈感想：林〉

OB ランが無事に終わり、ほっとしております。

今年は晴天に恵まれ、我々の思い描いた OB ランを行うことができました。

参加者の一部からは、“今年の OB ランは満足度がとても高い”と褒めていただくことができ、今回のイベントを行って良かったと感じております。

ところで、今回のイベントですが、同回生の仲間のおかげでやりきることができました。

前日までの準備も大変な作業でした。そして、当日のトラブルは、本当に多かったです。。

同回生の仲間たちが、良く自発的に行動して解決へと導いてくれたから、今回のイベントの成功があったと思います。本当にありがとうございました。

参加者の方々、拙い運営ではあったかもしれませんが、いかがだったでしょうか。

現役時代に味わったような、“素晴らしい景色を感じられる旅”、“ここでしかできない体験”、“なんでも話すことができる仲間たち”を再び思い出すことができたでしょうか。

皆様にとって価値のあるひとときを作ることができたならば、幸いです。

以上で、OB ラン報告を締めくくらせていただきます。

<会計報告>

	収入	支出	概要
昨年度繰越金	46,970		
参加費	338,000		13,000 円 × 26 人
レンタサイクル	2,500	2,378	マウンテンバイク1台
宿泊費		173,000	6,500 円 × 26 人、 ごみ処理費用
昼食代		16,380	630 円 × 26 人
保険		12,798	474 円 × 27 人
下見代		61,092	
懇親会代		44,308	
レク費用		6,413	
レンタカー		33,113	当日の主幹使用レンタカー1台
その他走行時備品等		1,938	
来年度繰越金		36,050	
計	387,470	387,470	

<全員集合写真>

